



ムツムツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和3年5月16日
NO. 22



うららかに たくましく ~耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

「さ・わ・や・か」太田生徒会 始動

5月13日(金)、前期役員認証式と生徒総会を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で、制約が多い中ではありますが、新年度の生徒会活動が本格的にスタートしました。認証された役員だけでなく、全生徒に“やる気”“決意”を感じることができ、まさに、苦しい中でも最善を尽くす「さ・わ・や・か」太田生徒会の始動となりました。

生徒会長	湯野澤果林	生徒会書記	齊藤 楓
生徒会副会長	戸嶋 暖斗	//	加藤 美羽
//	小松 朋美	//	富木 七虹
//	佐々木佑季音	生徒会会計	佐々木藍流
生徒会議長	倉田 充稀	//	高橋 歆
JRC事務局長	伊藤 楓	//	草薨 大翔
生活委員長	小松竹次郎	1A委員長	野中 丞
学習委員長	高橋 青空	副委員長	高橋 侑里
美化委員長	田口 空	1B委員長	長澤 怜奈
図書委員長	高橋 優奈	副委員長	伊藤 煌士
購買委員長	高橋 茉由	2A委員長	高橋 凜
情報委員長	高橋 亜音	副委員長	大信田琢久
保健委員長	佐々木那津子	2B委員長	鈴木 弘斗
給食委員長	安達 珠空	副委員長	石崎 凧音
安全委員長	田口由理香	3B委員長	高橋 青空
		副委員長	佐々木萌花

生徒会執行部、専門委員長は前年度の後期に認証されておりますので、今回は学級委員長、副委員長を認証しました。

リーダーを中心に全校生徒が一丸となって課題に取り組み、よりよい学校への歩みを進めてくれるものと期待しています。

自治活動を学ぶ場 ~生徒総会~



百花繚乱 ~咲き乱れる笑顔の花~

「百花」は種々の多くの花、いろいろな花を指し、「繚乱」は花などがたくさん咲き乱れている様子を表していることから、いろいろな花が、はなやかに美しく咲き乱れることを意味する「百花繚乱」。

『太中生一人一人の個性や笑顔をお互いに尊重し、個性を發揮し合い、笑顔があふれることを繚乱と捉えて、太中生全員が個性を發揮し笑顔の花を咲き乱れさせながら太中生徒会を發展させていきたい』との願いを込めた今年度の生徒会テーマです。

生徒会議長、倉田充稀さんの進行で生徒総会がスタートし、執行部、JRC事務局から今年度の生徒会活動について提案され、承認されました。その後各委員会が委員会として目指す姿や活動目標、具体的な取組と常時活動を提案し、協議しましたが、どの計画も「笑顔の花」を咲き乱れ

させることを形に表し、学校をよくしようとするものでした。それに対する質問や意見、提案も建設的なものでした。また、前年度の決算や予算についても審議・承認されました。今回、初めてタブレットを使った(ICT教育やSDGs等の推進を意識した)ペーパーレスの生徒総会でした。総会後には、タブレットに総会についての感想や意見も打ち込みましたが、タブレット使用については、「分かりやすい、今後も続けたい」というような好意的なものばかりでした。今後も学校の活動の随所でタブレットを使うことを試みたいと思います。

学校は安全で楽しいところでなければなりません。学校の安全や楽しさは「自分が」ではなく、「みんなが」安全で楽しいを指します。キーワードは「みんなが」です。それに大きく関わるのが生徒会活動であり、(先生たちの助けもありますが)みんなで決めてみんなが同じ方向で役割分担しながら活動する自治活動です。その意気込みが感じられ、大きな成果に期待がもてる生徒総会になりました。

私たち大人も、様々な組織で総会やそれと同類の会議を行います。大人から見ると、まだまだ物足りない会に見えるかもしれませんが、このような経験を繰り返しながら自治活動について学び育っていくのだろうと感じながら、子どもたちを見ていました。

